

ランデュース ブレーキkit取扱説明書



〈取付例〉



③ キャリパーのほぼ中央にローターが来ていればOKです
中央に来ていない時は付属のシムで調整を行って下さい



〈フロントキャリパー〉
取付



④ キャリパー取付ブラケットにネジロックを(※付属品)を塗り規定トルクにて締め付ける(※締め付トルクは別紙参照)



① 純正ローターキャリパーを取りかします
必ず、外周部はタイヤブラシ等で
北取りを行い
北止め処理を行って下さい
(振動の原因になります)



⑤ 純正と同じ様になるべく緩やかな
白ゴリにしてブレーキを付けて下さい。
又、ホイールやラジエター等に
干渉しないか必ずここに目視が
無いかチェックして下さい

(リフトから地面に降ろした状態でも
スアラインを左右に動かし
干渉していないか点検して下さい)



② ブラケットを使って
ローター&キャリパーを
仮取付します

※ブラケットにローター&キャリパーが
干渉する場合は
アジャスター等で切り取り
北止め処理を行って下さい

〈フロントのみの場合〉

ブレーキオイルを入れてエア抜きを行い
oilモレが無ければ完成です！！

**注：エア抜きのフリーダーの横から
モれたオイルはパーツクリーナー等で十分に
脱脂を行って下さい
オイルが残っているとペイントが剥がれます。
※ゴムキャップ取付後も同様に
脱脂又は水洗いを十分にして下さい**

注意：慣らし走行が必要です

取付直後はキャリパーの性能が100%出ていません
早目のブレーキをお願いします。ローター面の切削、
キズが無くなるまで安全運転を心がけてください
慣らし走行後、必ずオイル漏れや干渉が無い点検し
て下さい

※慣らし走行後、ブレーキを踏んで振動(キックバック)
が出る場合は、ナックル部のガタ等をチェックして下さい。
※サビ防止の為、ローターのベンチレーション内部にサビ止め用OILが
塗ってありますが、走行初期にホイール内側に飛び散る事があり
ます。その場合は洗剤等で洗い流して下さい。
※ホイールは定期的につまみ締めして下さい。
ホイール鳴きがある場合、ホイールディスク面にグリス等
を塗ってつまみ締めして下さい。



回転方向 →

小 中 大